

子どもたちの 笑顔あふれる場所

～ながのこども館「ながノビ!」オープン～

近年、温暖化の影響から夏の炎天下で子どもたちが屋外で遊ぶことを危険と感じるようになりました。また、本市は冬の間も、寒さから外で伸び伸びと遊ぶことができません。このような中、一年中快適に遊ぶことができる場所を求める声を受け、市が整備を進めてきた屋内遊戯施設、ながのこども館「ながノビ!」が7月28日にオープンしました。

思いきり体を動かしたり、じっくり頭の体操をしたりと、子どもたちが楽しめる多様なアトラクションを備えています。また、広々とした親子トイレや授乳室も完備するなど、乳幼児と一緒にの保護者の方も利用しやすい設備が整っています。

多くの子どもたちに利用していただき、笑顔でいっぱいの場所になることを楽しみにしています。

ながのご縁を **縁** 信都・長野市

ながの だより 市議会

令和6年
6月定例会
NO.127

■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～3
- ◆市政に関する質問の要旨…4～9
- ◆常任・特別委員会のうごき…10～11
- ◆議会を傍聴しませんか?…裏表紙



▲1階の親子トイレは、広いスペースを確保し、大人用・子ども用の便器やおむつ替えベッドなども備えているため、小さなお子さん連れの方にも、安心してご利用いただけます



ポアールス長野フットサルクラブ 10月のホームゲーム ポルセイド浜田戦 10/20(日)14時、キックオフ
10月20日は、ことぶきアリーナ千曲へ応援に行こう!

市議会定例会

会期
6月13日
6月28日

6月市議会定例会が6月13日から28日までの十六日間の会期で開かれ、令和6年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました（3頁参照）。補正予算など主な議案の概要について紹介します。

補正予算の内容

6月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに五十三億三千四百十九万円を追加し、一般会計予算総額は一千七百三億六千四百十九万円となりました。
主な内容は次のとおりです。

◆原油価格・物価高騰対策事業

定額減税を補足する給付金
(調整給付)

国の経済対策に基づき実施される所得税及び個人住民税の定額減税において、定額減税しきれないと見込まれる者に対する調整給付に要する経費が追加されました。

(二十九億九、一八七万八千円)

住民税非課税世帯等価格高騰
重点支援給付金

物価高騰による家計負担を軽減す

◆災害復旧事業

るため、令和6年度に新たに住民税非課税世帯等となった低所得世帯に対する給付金の支給に要する経費が追加されました。(七億八、二〇〇万円)

農業施設、林業施設及び
道路施設災害復旧事業

4月9日に発生した大雨等により被災した、各施設の復旧に要する経費が増額されました。

(二億二、二〇〇万円)

◆その他

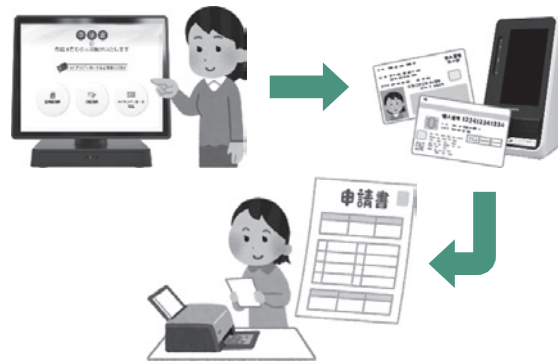
ながのこども館管理運営事業

屋内型遊戯施設「ながのこども館」の管理運営に要する経費が追加されました。

(八、七二万五千円)

書かない窓口推進事業

マイナンバーカード等を活用した申請書自動作成システムの導入に要



タッチパネルで選択してマイナンバーカード等を読み取り、住所、氏名等を印字した申請書を出力

する経費が追加されました。

(六、〇九二万八千円)

災害弔慰金

令和元年東日本台風災害による災害関連死として認定されたご遺族への災害弔慰金の支給に要する経費が追加されました。

(五〇〇万円)

多子世帯等保育料軽減事業

県の保育料軽減事業の拡充に合わせた3歳未満児の保育料軽減に要する経費が増額されました。

(六、八五三万八千円)

新型コロナウイルスワクチン
定期接種事業

65歳以上の高齢者等に対する新型コロナウイルスワクチンの定期接種

実施に要する経費が追加されました。

(九億七、三二二万二千円)

麦・大豆生産技術向上事業
補助金

国産麦・大豆の生産性向上のため、ドローン等のスマート農業技術を用いた病害虫駆除などに対する補助金の支給に要する経費が追加されました。

(二、六二二万五千円)



ドローンによる麦ほ場の赤かび病防除散布状況
(写真提供：JAグリーン長野)

主な議案の内容

土地の買い入れ

長野運動公園新設駐車場外整備事業用地、長沼地区河川防災ステーション事業用地の取得について、それぞれ議決しました。

6月定例会 審議結果一覧

※賛否などの態度が分かれた議案等(■)については、議員別賛否一覧を御覧ください。
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名		議決の状況		件名		議決の状況		
市長提出議案等 (47件)	議案 (23件)	第64号 令和6年度一般会計補正予算	可決 賛成多数	市長提出議案等 報告	第12号 繰越計算書の報告 (令和5年度水道事業会計予算繰越計算書)	報告月日 6月13日		
		第65号 令和6年度一般会計補正予算	可決 賛成多数		第13号 繰越計算書の報告 (令和5年度下水道事業会計予算繰越計算書)			
		第66号 令和6年度産業団地事業会計補正予算	可決 全員賛成		第14号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
		第67号 市税条例及び都市計画税条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第15号 専決処分の報告 (施設管理上の事故による損害賠償額)			
		第68号 幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例等の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第16号 専決処分の報告 (施設管理上の事故による損害賠償額)			
		第69号 飯綱高原観光施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第17号 専決処分の報告 (施設管理上の事故による損害賠償額)			
		第70号 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第18号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)			
		第71号 市立学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第19号 専決処分の報告 (国庫防災飯森新橋線外1路線災害復旧工事)			
		第72号 市立公民館条例及び交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第20号 一般社団法人長野市開発公社の経営状況の報告			
		第73号 市営運動場条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第21号 一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告			
		第74号 火災予防条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成		第22号 土地開発公社の経営状況の報告			
		第75号 南部勤労者活躍支援センターの指定管理者の指定	可決 全員賛成	第23号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)	報告月日 6月21日			
		第76号 ながのこども館の指定管理者の指定	可決 賛成多数	第24号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)				
		第77号 土地の買入れ (長野運動公園新設駐車場外整備事業用地)	可決 全員賛成	第25号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)				
		第78号 土地の買入れ (長沼地区河川防災ステーション事業用地)	可決 全員賛成	第26号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)				
		第79号 市道路線の認定及び変更	可決 全員賛成	第27号 専決処分の報告 (道路管理上の事故による損害賠償額)				
		第80号 工事請負契約の締結 (エムウェーブ長寿命化改修第1期その2工事)	可決 賛成多数	第5号 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書(案)	可決 全員賛成	議会提出議案等 (4件)	第6号 地方財政の充実・強化に関する意見書(案)	可決 全員賛成
		第81号 工事請負契約の締結 (長沼雨水調整池整備工事)	可決 全員賛成	第7号 地方自治法改正に係る「国の補完的な指示」の適切な制度運用を求める意見書(案)	可決 賛成多数		第8号 介護職員の実効性の高い処遇改善と訪問介護費の引下げ見直し、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書(案)	可決 全員賛成
		第82号 工事変更請負契約の締結 (県補柳原1号幹線排水路改修工事)	可決 全員賛成	第3号 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める請願	採択 全員賛成		第4号 地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願	採択 全員賛成
		第83号 損害賠償額を定めること	可決 全員賛成	第5号 介護職員の実効性の高い処遇改善と訪問介護の基本報酬引き上げを求める請願	採択 全員賛成		第6号 訪問介護費の引き下げ見直しと、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願	採択 全員賛成
		第84号 財産の取得 (消防ポンプ自動車)	可決 全員賛成	第1号 対外的情報省と横田基地について意見書提出に関する陳情	報告月日 6月13日			
		第85号 財産の取得 (消防ポンプ自動車)	可決 全員賛成	第2号 ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情				
		第86号 今井財産区管理委員の選任	同意 全員賛成	第3号 社会保険料へ金融所得を反映させることを企む岸田政権の策謀に関して長野市議会として断固反対するとともに撤回することを求める陳情	報告月日 6月21日			
承認 (6件)		第1号 専決処分の報告承認を求めること (令和5年度一般会計補正予算)	承認 全員賛成	陳情 (3件)				
		第2号 専決処分の報告承認を求めること (令和5年度一般会計補正予算)	承認 全員賛成					
		第3号 専決処分の報告承認を求めること (令和5年度駐車場事業特別会計補正予算)	承認 全員賛成					
報告 (19件)		第4号 専決処分の報告承認を求めること (令和5年度授産施設特別会計補正予算)	承認 全員賛成	報告月日 6月13日				
		第5号 専決処分の報告承認を求めること (市税条例及び都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認 全員賛成					
		第9号 繰越明許費繰越計算書の報告 (令和5年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書)	報告月日 6月13日					
第10号 事故繰越し繰越計算書の報告 (令和5年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書)								
第11号 繰越明許費繰越計算書の報告 (令和5年度駐車場事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書)								

■賛否などの態度が分かれた議案等(議員別賛否一覧)

※○＝賛成、×＝反対、除＝除斥、退＝退席、欠＝欠席、議長は採決に加わらないため「／」と表示しています。
 ※所属会派は議決時点での会派で記載しています。

件名	議決の状況	新友会														共産党			公明党			改革ネット		次世代長野	無所属		山崎昭夫										
		寺沢さゆり	小泉栄正	西沢利一	北沢哲也	若林祥	手塚秀樹	和田一成	宮崎治夫	松田光彦	市川和彦	金沢敦志	桜井敏明	青木英夫	加藤正一	箱山正一	西脇かおる	本郷晋	野々村博美	黒沢清一	滝沢真一	阿出川希	佐藤高志	松井伸悟	堀内美加子	清水美紀		藤澤紀子	浅川徹	鈴木洋一	東方みゆき	原つとむ	和田凌弥	内藤武道	倉野立人	小泉一真	山崎裕子
市長提出議案等（47件中4件）																																					
第64号 令和6年度一般会計補正予算	可決	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	
第65号 令和6年度一般会計補正予算	可決	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第76号 ながのこども館の指定管理者の指定	可決	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
第80号 工事請負契約の締結（エムウェーブ長寿命化改修第1期その2工事）	可決	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議会提出議案（4件中1件）																																					
第7号 地方自治法改正に係る「国の補完的な指示」の適切な制度運用を求める意見書（案）	可決	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	

質問の要旨

6月定例会本会議では二十四人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

個人質問

新友会 寺沢さゆり

問 子どもの権利条例をいつまでに制定するのか



議会と関係部局合同による、子どもの権利を守る条例勉強会の様子

答 幅広い年代の子どもたち、保護者、関係団体等の意見や声を広く聴き、来年度の早い時期に制定できるように進める。

問 社会体育館の有料化は市民に一定の理解が得られるものと考えているが、審議会での料金試算が独り歩きし、既に決定したと受け止められ、市民に不安が広がっている。丁寧な説明と減免、割引も含めた料金設定を

答 利用者にも負担してもらいながら快適にスポーツを楽しめる環境を整えることで、市民のスポーツ実施率の向上につなげ、本市のスポーツ全体の継続的な振興を図っていく。使用料については市民の意見を聴くとともに、丁寧に説明していく。

答 利用形態に応じた料金区分を設定するなど、望ましい料金体系、減免のあり方等を検討し、令和6年10月以降を目安に使用料の案を示す。

問 千曲川堤防立ヶ花狭窄部・村山橋間の桜づつみ覆土崩落の徹底した原因究明と再発防止策が必要。地域住民への丁寧な説明を望むが

答 地域住民が不安を感じないよう丁寧な説明と早期の対応を国に要望した。プロジェクトに位置づけられ

た各種事業が早急かつ着実に進むよう事業促進に協力していく。

共産党 阿出川 希

問 にこにこ園訪問事業は、子どもの発達状況を観察し、園職員へ助言・支援を行うもの。申請から訪問まで時間がかかると聞く。速やかに訪問を受けられる体制を整備すべきでは

答 申請から訪問まで1カ月から2カ月を要している。その間、対象児童の健康把握と、訪問時期や方法を園や保護者と相談、調整している。常勤の発達相談員が五名、在宅の発達相談員が十八名おり、現体制で対応できていると認識している。



にこにこ園訪問で園職員へ助言・支援を行う、子ども相談・発達支援室職員

問 耐震改修費補助について、部分改修を認めず耐震改修を基本とする中で、補助金が終了したで済ませてよいのか。早急に増額すべきでは

答 国の社会資本整備総合交付金と県の住宅建築物耐震改修促進事業補助金を活用していることから、増額にはこれら財源の確保が必要であり、増額は困難と考えている。

問 青木島遊園地が廃止され一年が経過した。地域からは「保育園跡地を公園にしては」との意見もある。青木島保育園を仮設校舎として利用した後、跡地を公園にする考えは

答 公園として整備する計画はない。青木島地区において都市計画決定されている綱島公園の整備について検討していく。

公明党 藤澤 紀子

問 クーリングシエルトアを広く市民に周知すべき。また、設置場所を地域別に示すと分かりやすいのでは

答 周知の仕方など、指摘された点は早急に改善する。今後、主要施設、民間施設ともに指定施設を拡大し、定期的にPRしていく。



クーリングシェルターに指定された施設で掲示している標識

※クーリングシェルター：熱中症特別警戒情報が発表されている間、市民や旅行者などが危険な暑さから身を守るための滞在場所、適当な冷房設備を備え、一般に開放される施設のこと。長野市では7月19日現在、二十一施設を指定している。

問 軟骨伝導イヤホンを市民窓口や支所などへ試験的に導入しては

答 まずは導入自治体への調査を実施し、特に加齢性難聴者の来所が多い保健福祉部窓口への試験的な設置を検討する。

改革ネット 鈴木 洋一

問 更北中学校周辺は浸水想定区域内で浸水深は三層から五層未満だが、四階建ての更北中学校は指定緊急避難場所に選定されていない。三階以上については選定基準を満たすのではないか

答 本市の基準では更北中学校を選

定できることとなる。今後、浸水深が五層未満の施設については、三階以上の条件付きで指定緊急避難場所として選定することが適当であるか、検討したい。

次世代長野 和田 凌弥

問 小学校や中学校の段階から外来種の知識や対策を教えるべきでは

答 小学校では飼育活動を通して学び、中学校ではどのようにして持ち込まれたのかや生態系への影響を調べ、対策を考える学習を行っている。



シナイモツゴ（在来種）の卵を探す信里小児童

問 現在の婚活事情を踏まえ、今後の出会いや結婚支援に対する考えは

答 県が実施する婚活イベントや連携中枢都市圏結婚支援事業などを通じて、広域的に事業を展開していく。

新友会 本木 晋

問 長野駅東口公園への案内表示板がない。人の流れで経済効果や防犯効果も期待できるため、公園への動線はまちづくりにとって重要では

答 東口公園では様々なイベントが行われ、遠方からも大勢の人が訪れている。ユメリア通りなど周辺施設との連携は、商業の活性化に相乗効果があることから、案内板の更新や新たな地図看板の設置等を検討する。

問 訪問理美容サービスの周知方法や事業費の見直しなど今後の展望は

答 広報ながのや障害福祉・高齢者サービスガイド、市ホームページに掲載し、理美容店内でもサービスが利用可能であることをうたつてもらう。今後増えると思われる対象者に対応できる持続可能な事業のあり方を検討していく。

問 若い世代への選挙啓発活動は、どのように行われているか

答 小・中学校や高校で出前講座や



市内の高校で実施された出前講座

模擬投票を行っており、今後も地道に継続することが重要と考えている。また、期日前投票所、投票立会人等への大学生・短大生の採用を継続し、投票につながることを期待している。

公明党 堀内 伸悟

問 子ども・子育て支援には庁内連携が重要。連携をどう進めるか

答 今年度、複数部局にわたる政策立案や調整を行うポストを配置した。このポストを中心に庁内連携を図る。

問 農家民泊に、今まで以上に発展的に取り組む必要があると考えるが

答 誘致活動の強化、生徒の安全確

保のための加入保険の統一、選ばれるためのインセンティブとしての地域資源の活用、の三点に力を入れる。

無所属 山崎 裕子

問 第三次長野市教育振興計画の実施計画しなのきプランⅡが策定され、児童・生徒の非認知能力を測定する新たな調査「しなのきFinder」が導入された。業者が数値化した調査結果の具体的な活用方法は

答 教師と子ども、子どもと保護者が個別レポートを基に対話をし、子ども一人ひとりの良さや強みを認め合うことが大切であると考え。子どもたちの自主性を尊重し、見守ることのできる教員のゆとりが必要であり、教職員が子どもと向き合える環境づくりに努める。

新友会 松田 光平

問 篠ノ井線沿線には多くの遺産や文化財があり歴史と文化の宝庫。篠ノ井線松本地域活性化協議会と協働し観光資源として活用してはどうか

答 篠ノ井線沿線には魅力ある観光資源や文化財が数多くある。茶臼山動物園や恐竜公園、自然植物園、ワ



絵本を見つめる子どもたちの瞳はキラキラ。読み聞かせをする保育士もにっこり

イナリ、長谷寺、川柳將軍塚古墳、姫塚古墳、將軍山古墳などが点在しており、Eバイクのレンタルを試験導入し、駅を拠点に沿線の観光資源を巡る取り組みも今後検討したい。

問 保育士等の不足に対して自治体独自の施策による確保対策が激化している。本市の具体的な確保対策や長期展望に立った確保支援策は

答 保育士の魅力を伝えるPR動画配信や、潜在保育士の職場復帰を支援する研修会を年四回程度実施。小・中学生、高校生に保育の仕事に興味をもってもらえるよう保育所の職場体験等を実施している。今後、他自治体の動向を注視しながら、効果的な保育士等の確保策を検討する。

新友会 桜井 篤

問 自転車への青切符導入を盛り込んだ改正道路交通法を、どのような方法で広く市民に周知していくのか

答 警察や交通安全協会、事業者等関係団体と連携した効果的な周知啓発活動について検討していきたい。

※青切符：交通反則通告制度のことです。比較的軽微な交通違反を反則行為とし、罰則適用に代えて反則金の納付という方法で処理するもの。

問 ひまわり公園の古い自転車等の更新と駐車場の整備はできないか

答 キックバイクなどニーズに合わせた更新も検討する。園バスで訪れる際に利用する駐車スペースが公園内に確保できるか検討したい。

問 相続登記義務化の周知と登記の促進、空き家の有効活用に向け、ど

のように取り組むのか

答 広報ながのや空き家対策総合パンフレットへの掲載、出前講座の実施等、適正な相続登記の促進について周知を図り、庁内関係部署と連携して空き家の減少に取り組んでいく。

公明党 松井 英雄

問 障害の有無にかかわらず一緒に遊べるインクルーシブ遊具を、市内の公園に計画的に設置すべきでは

答 公園機能の充実としてインクルーシブ遊具の設置を進めていく。
※インクルーシブ遊具：障害の有無や性別、年齢、体力に関係なく、様々な個性をもった子どもたちが、楽しく遊べるように設計された遊具のこと。



安曇野市で開催されたインクルーシブ遊具の体験会

問 児童館・児童センターにおいて、居室として使用していない遊戯室にもエアコンを設置すべきと考えるか

答 遊戯室の構造上の課題を精査し、個々の施設の状況などを考慮した上で、エアコン設置について検討する。

無所属 山崎 昭夫

問 太陽光発電設備の規制について、県条例は推進の立場で禁止区域がなく、特定区域のみ許可制。特定区域は市内ではどのような場所になるか

答 地滑り防止区域、急傾斜地崩落危険区域、土砂災害特別警戒区域等、五つの区域が定められている。

問 特定区域以外は届出だけで設置可能。釧路湿原のようにメガソーラーで市が浸食される懸念が残るが

答 地域との調和に懸念がある事案が発生した場合は、県に意見し、県条例の趣旨が達成されるよう努める。

共産党 滝沢 真一

問 放課後子ども総合プランについて、現場では人が足りず、支援員確保が課題となっている。充足状況は

答 現状では施設の運営に必要な職員は充足している。

問 週二日の約束だったが、人が入ってこないで週五日勤務しているとの声を聞いている。本来の働き方と違う勤務状況の方がいても、充足していると捉えるのか

答 充足していると考えている。

問 直接、現場の職員の声を聴いてもらいたい。見解は

答 現場の職員の声を、しっかりと聴いていきたい。



子どもプラザで放課後を過ごす子どもたちの様子

改革ネット 原 よういち

問 城山公園駐車場を市役所駐車場

に準じた料金体系にしてはどうか

答 城山公園周辺の民間駐車場の料金水準と均衡が図れず、本来の目的である駐車場の適正利用が図れなくなるが懸念されるため、困難。

問 地域子育て支援センターで、時間単位で子どもを預かるサービスを運用してはどうか

答 スペースと保育士確保、保育士の効率的な運用の面で課題がある。

無所属 倉野 立人

問 住自協役員の担い手不足の一因に、パソコンができないことがある。



ボランティア団体と共催しているシニア向けパソコンお困り事無料相談会

講座を開設して支援すべきでは

答 シニア層対象のパソコン無料相談会を毎年開催している。今後、要望に応じて支援を検討していく。

※住自協：住民自治協議会の略。

問 青木島遊園地廃止問題の検証では、放課後児童の心理への影響など、児童福祉の視点での検証こそが求められていると考えるが

答 検討委員会は児童福祉担当の各部長も委員。子ども政策の視点ももちつつ部局横断的に検証を進める。

公明党 清水美加子

問 ながのこども館に年間パスポートを導入すべきと考えるが

答 時期も含め前向きに検討する。

問 ながのこども館や公園一帯の整備に合わせた城山動物園の再整備を

答 具体的な再整備の計画と進め方を検討中。施設の更新も検討する。

問 無料の期間中にHPVワクチンを接種できるよう、勧奨と周知を

答 周知方法を工夫し、啓発する。

※HPVワクチン…子宮頸がんの原因

とされるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するためのワクチン。ワクチン接種により感染予防効果が期待でき、現在、小学校6年から高校1年相当の女子を対象に、公費でワクチン接種が行われている。

新友会 西脇かおる

問 本市の財産、資源を生かし、経済的効果、社会的効果を生むため、Jリーグチームの合宿誘致は大変有効と考える。核となり主体的に業務にあたる人材を明確にし、力強く推進してもらいたい。

答 Jリーグクラブのトップチームのみならず、ユースチームや全国各地のジュニアクラブ等のキャンプ・合宿や大会誘致の可能性について早速に調査、分析し、誘致に必要な環境整備について検討を進める。行政が主体となり各団体等が得意とする領域をしっかりと伸ばすよう支援し、行政が各団体等をつなぎながら、新たな取り組みを生み出していくことが現時点では有効と考える。

問 古牧朝陽線は供用開始まで今後十年間ほど工事期間を要すると予想される。現在、舗装工事が完了した箇所は、先行して供用開始は可能か



古牧朝陽線から国道18号長野東バイパスに向かったの整備状況

答 地区内の道路に通過車両が流入しない箇所での部分的な供用が可能か、警察の意見も聴き、検討したい。

共産党 野々村博美

問 長野市の「生活保護のしおり」は、扶養義務者への照会について改正されていることなどが反映されていない。早急な改善を求めるが

答 相談の際には例外についても説明しているが、現在のしおりは誤解を招く表現や、説明が不足している点もあり、早急に精査し、修正する。

問 青木島遊園地廃止に係る第二回

外部委員検討委員会も非公開となった。公開を求めるが

答 いろいろな意見が飛び交う中で、当面非公開とするのが外部委員の意向。可能な限り、市民や議会に示せるよう外部委員と話をしていきたい。

無所属 小泉 一真

問 須坂市共々、イオンモール須坂と防災協定を締結しては

答 地震や土砂災害の際は避難場所となり得る施設。須坂市と連携を密にし、防災協定締結を検討していく。

問 青木島保育園移設は、周辺が過密で特殊な立地との理由による一連の青木島遊園地廃止事業。市長の大失政を欺瞞する移転は評価に値しない。現保育園の過密性やアクセス性がどのように改善するのか、数値、指標で説明を

答 客観的なデータはもっていない。

新友会 加藤 英夫

問 鳥害対策について早急に対応が必要。実施可能なクラス被害対策は

答 農作物被害の状況を踏まえ、有



農林水産省のホームページに掲載されている「野生鳥獣被害防止マニュアル【鳥類編】」の被害の状況や対策事例などが記載されている

効な対策を検討する。

問 全ての収入保険加入農業者に対する補助制度導入についての考えは

答 今まで以上に農業に専念できる環境整備の必要性を感じている。他市町村の事例などを参考に検討する。

問 本市においても、業務の効率化、市民サービスの向上が期待される生成AIの早期導入が必要と考えるが

答 リスク等を理解し、適切な運用が図れるよう留意しつつ、本年度中に導入可能となるよう準備を進める。

問 (仮称)若穂スマートインターチェンジ整備事業の進捗状況は

答 令和5年度中に、ほぼ全ての地権者と契約を締結。長野菅平線の跨線橋撤去は、7年度には完了予定。埋蔵文化財発掘調査は、調査員確保

も含め、スケジュールを調整中。

公明党 浅川 徹

問 平等選挙のため、重度の知的障がいや身体障がいがある方への支援として、本市でも「投票支援カード」を速やかに導入すべきでは

答 市選挙管理委員会の会議でも話題に上がり、投票支援カードの導入は、支援を必要とする選挙人の利便性の向上が図られるものと全員が認識している。今後、分かりやすく記入しやすい書式や、関係機関も含めた周知方法などを検討し、次期選挙からの導入をめざす。

※投票支援カード：投票時に支援を必要とする人が、投票所の係員に支援してほしい内容を伝えるためのツールの一つ。必要とする支援の内容を事前に記載し、係員に提示することで、必要な支援をスムーズに受けることができる。

改革ネット 東方みゆき

問 伝統野菜継承への取り組みは

答 生産に手間がかかり、人材確保が課題。昨年度から小森なす生産者との情報共有、松代荘への販売を行っている、本年度から農業研修センターでの栽培にも取り組む。伝統野菜は地



農業研修センターで伝統野菜「小森なす」を栽培し、技術継承に取り組む

域の気候風土や環境などに適した食の文化財。必要な支援を行っていく。

問 リアルタイム字幕表示システムを市のような窓口へ導入すべきでは

答 まずは保健福祉部と障害福祉センターの窓口に試験的に導入し、全庁的に拡大できるか調査、研究する。

次世代長野 内藤 武道

問 データに基づく政策形成（ＥＢＰＭ）について、今後の市の方針は

答 継続し着実に進め、最適な庁内体制や民間との連携体制を検討する。

問 まちづくりにおいて若者や女性

の意見をどう反映させていくのか

答 ワークショップなど様々な場を通じて意見を聴く取り組みを進める。

問 ながの若者スクエア「ふらっとb」へのサポートが必要と考えるが

答 効果的な広報を検討し、若者のチャレンジを引き続き応援していく。

新友会 和田 一成

問 令和8年度で過疎債活用が終了する。代替財源確保への取り組みは

答 有利な財源の検討、確保に努め、過疎地域を対象とできる基金の効果的な活用についても、検討を進める。

問 災害時における水道事業のリスク回避と安定供給に対する所見は

答 河川水と地下水の複数水源の確保や、どの施設が停止しても供給を継続するため、予備能力を確保し、バックアップ体制の構築に取り組む。

問 全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会で得られた知見は

答 伝建地区に暮らす人々が、日々の暮らしの豊かさを感じ、世代を超えて地域を愛し、誇りをもって生活



戸隠の伝統的な茅葺屋根の宿坊。伝統的建造物群保存地区（伝建地区）は、歴史的な町並みの保存を図るために市町村が決定するもので、市内では戸隠信仰による宿坊群・門前町が伝建地区となっている

することが何より大切と再認識した。

問 森林環境整備は喫緊の課題。林業の担い手確保と育成の取り組みは

答 高校生を対象としたインターンシップや、若者にとって林業が魅力ある職場となるための支援を行う。

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会中継でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの会議録検索でご覧いただけます。



（注）6月定例会の本会議及び各委員会の会議録検索へのアップは、9月上旬以降順次行う予定です。

審議結果については、3頁の
審議結果一覧を併せて参照く
ださい。

常任委員会のうごき

経済文教委員会

●本市では、昨年来、産業立地ビジ
ョンの策定に取り組んでいるところ
であるが、現在、多くの企業にとっ
て人材確保が大きな経営課題となっ
ている。については、これまでの経済
振興分野だけでなく、住環境や子育
て・教育環境の充実などの働く人の
生活を支えていく視点を含めつつ、
速やかに策定することを要望した。

●7月10日に、8月開所予定の豊野
防災交流センターの視察を行った。
当施設は、令和元年東日本台風災害
で被災した豊野公民館に、防災機能
を加えた新たな施設として整備し、
併せてより多様な用途に利用できる
交流センターとして位置付けたもの
で、地元の皆様とともに設計内容や
利用方法について検討を進めてきた
経緯をもつ。建物はもとより、屋外
マンホールトイレやかまどベンチな
ど様々な設備についても説明を受け、
委員からも多くの質問が出された。

建設企業委員会

●ながののこども館については、開館
後の運営にあたり、子育て世帯が安
全・安心に楽しく遊べる施設として
定着するよう、運営方法や料金設定



長野市LINE公式アカウントの基本メニュー

を含め、今後も柔軟な対応に努める
よう要望した。

●木造住宅の耐震改修工事補助金に
ついては、多くの住宅耐震改修工事
が進み、市民の皆様が安心して自宅
で過ごせるように、本事業の財源で
ある交付金及び補助金のさらなる確
保について要望した。

●LINE（ライン）を用いた「道
路、公園・遊園地施設損傷通報シス
テム」が7月1日から運用を開始す
る。道路や公園などの適切な管理に
は、危険箇所の早期発見と迅速な対
応が重要となることから、分かりや
すく使いやすいシステムとし、市民
と行政が連携して対応できるように
することで、本市がより安全で暮ら

総務委員会

しやすいまちとなるよう要望した。

●マイナ保険証を活用した救急搬送
の実証事業については、救急隊がマ
イナ保険証を用いて傷病者の正確な
情報を速やかに把握することにより、
救急活動の迅速化、円滑化をめざす
もので、令和6年5月から全国で順
次開始されており、本市においても
8月23日からの2カ月間、管内十九
の救急隊で実施する。マイナ保険証
を持つていない方もいるが、当事業
は、迅速かつ円滑な救急活動につな
がる取り組みであることから、市民
に対してメリットをしっかりと周知す
るとともに、マイナ保険証を持つて
いない傷病者の救急活動も、引き続
き適切に実施するよう要望した。



マイナ保険証で医療情報を確認する様子
(総務省消防庁提供)

福祉環境委員会

●請願第三号 女性差別撤廃条約選
択議定書の速やかな批准を求める請
願及び請願第四号 地方財政の充実
・強化を求める国あて意見書の提出
を求める請願については、全員賛成
で採択すべきものと決定した。

●青木島保育園と子育て支援機能の
複合施設の整備について、この施設
は、青木島こども未来プランに基づ
き老朽化した青木島保育園の移転新
築を行うとともに、親子が一緒に集
える居場所や一時保育、病後児保育
などの子育て支援機能を複合的に一
体で整備することで、保育環境の向
上と子育て支援の充実を図るとのこ
と。そこで、施設整備にあたっては、
園児の保護者や地域住民の方などへ
丁寧な説明を行い、子どもたちが安
心・安全に伸び伸びと過ごせる施設
となるよう要望した。

●請願第五号 介護職員の実効性の
高い処遇改善と訪問介護の基本報酬
引き上げを求める請願及び請願第六
号 訪問介護費の引き下げ見直しと、
介護報酬引き上げの再改定を早急に
行うことを求める請願については、
両請願とも、全員賛成で採択すべき
ものと決定した。

特別委員会のうごき

公共交通対策調査研究 特別委員会

6月の委員会では、来年3月の導入に向けて準備が進んでいる地域連携ICカード、おでかけパスポート等について調査した。

カードの切り替えに伴う払戻手数料は無料とすること、おでかけパスポートの料金体系については、社会福祉審議会からの答申やバス事業者からの申し出を踏まえ、現在調整を行っていること等説明があった。

公共交通を使って高齢者が外出することで、高齢者の健康維持に効果があることや公共交通の維持につながることを等考慮し、料金設定をするよう要望した。

7月には、ライドシェアを視察し



7月の視察の様子（タクシー事業者とライドシェアドライバーとのオンラインでのやりとり）

水道事業広域化調査研究 特別委員会

た。自治体として導入した軽井沢町、タクシー会社として導入した企業、ライドシェアの基本となるアプリ開発会社それぞれの担当者から、現状と課題等についてお話を聞きした。

4月の行政視察では、上田長野地域の主要浄水場である染屋浄水場、諏訪形浄水場、四ツ屋浄水場、犀川浄水場等の見学及び概要調査を実施し、上田長野地域水道事業広域化協議会の事務局では、県企業局及び長野市、上田市、千曲市、坂城町から派遣された職員と協議会の概要や上田長野間の水道事業広域化について意見を交換した。意見交換の中で、水道事業広域化は、人口減少に伴う



4月の視察の様子（上田市の諏訪形浄水場）

水需要の大幅な減少や施設の老朽化などの課題解決につながることを改めて確認するとともに、自治体間の協議や住民への積極的な広報活動を行うことを要望した。

6月に開催した委員会では、協議会の設立等について調査した。将来を見据えた水道事業広域化は安心・安全な水道水を提供する上で有効な方策の一つであり、引き続き、調査・研究を続ける。

子育て支援調査研究 特別委員会

4月には、南部教育支援センターを視察した。また、他の教育支援センターの状況についても説明を受け、利用している児童・生徒への支援体制等について調査した。

6月定例会中に開催した委員会では、ICTを活用した不登校児童・生徒への支援について調査した。自宅にしながらオンラインで通える居場所「メタバースSaSaLaND」の活動状況について説明を受け、オンラインによる新たな支援は、他者との関わりを機会を増やし、子どもたちの意欲向上につながると感じた。また、子どもの居場所づくり支援の取り組み状況について調査し、常設の子どもの居場所を運営する団

体等への支援について説明を受けた。今後の委員会では、子どもの声をどのようにに教育施策や子どもの居場所等のことも施策へ反映させていくか、さらに調査・研究を進める。

中山間地域活性化調査 研究特別委員会

中山間地域の担い手不足の課題解決に向け、これまで人的支援について具体的な施策を調査、検討してきた経過を踏まえ、5月の委員会では、集落支援員の検討に係る課題と課題解決に向けた具体的な方向性について協議した。まず、課題を「業務内容の明確化」「既存の人的支援策の整理」「雇用主の検討」「人材の選定」の四つに整理し、その課題ごとに解決に向けた取り組み及び方向性を委員会の意見としてまとめ、後日、担当部長宛に送付した。

6月の委員会では、この意見を踏まえて担当課から説明を受けたところ、集落支援員の導入の考えが委員会の意見とおおむね一致していた。そうした調査を経て、中山間地域の集落の維持等につながる人的支援策の一つとして、地域の実情を把握し、集落対策の推進を担う集落支援員の導入が必要であるという結論に達した。

議会を傍聴しませんか？

長野市議会では、年4回定例会を開催しており、本会議や委員会は公開しています。議員が質問を行う様子や、皆さんの暮らしに関わりの深い予算案や条例案などを決定する様子を、どなたでもご覧いただけます。



◆議会を傍聴するには…

【本会議】

年4回の定例会で全議員が集まって行われる会議です。市役所第一庁舎8階の議場ロビーにお越しください。

【委員会】

年4回の定例会、また必要に応じ開催されています。市役所第一庁舎7階の議会事務局にお越しください。

○託児

議会の傍聴をする場合に、対象となる保育所等で一時預かりを利用することができます。その際は、保育料を全額減免または全額補助いたします。利用を希望する保育所等へ直接お申し込みください。



○手話通訳・要約筆記

傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。本会議の手話通訳・要約筆記が無料となります。

◆インターネットでも視聴できます。

インターネットから、本会議の様子（生中継・録画中継）や委員会の様子（常任委員会の録画中継のみ）を視聴できます。



* 本会議や委員会の日程は、市議会だより、広報ながの、長野市議会ホームページなどで確認できます。

本会議を傍聴された方の感想を紹介します。

- ◎ 1歳4カ月の子を連れて傍聴しました。ご配慮いただき、安心して参加できました。市政を身近に感じ、考えることができました。(30代女性)
- ◎ 市政を考えるよい機会になりました。選挙への興味が市民から遠のき、政治を遠く感じますが、会議の傍聴は一つのよい機会になり得ると思います。(40代男性)
- ◎ 初めての傍聴でした。議場内では大きな声ではっきりと聞こえました。議員はゆっくりと分かりやすい言葉で、非常に好感をもてました。(30代男性)

編集委員

委員長 加藤 英夫
副委員長 滝沢 真一
委員 清水美加子
内藤 武道
山崎 裕子
西脇 かつお
原 ようこ

今号から、議案に対する議員の賛否が分かれたものについて、各議員の賛否が分かるように掲載方法を変更しました。
市議会だよりは、より多くの年代の皆様に興味をもっていただけるよう、また手に取っていただけるよう、努めてまいります。
市民の皆様からも、見やすさ、分かりやすさなどについて、ご意見やご感想などをお待ちしています。

編集後記

● 日程案は変更となる場合があります。
● 「請願」「陳情」を希望する人は開会日まで提出してください。

9月市議会定例会 会議予定

9月5日(木)	本会議(会期の決定/議案上程/決算議案上程)
6日(金)~10日(火)	休会
11日(水)~12日(木)	本会議(一般質問(個人)/議案質疑等/決算特別委員会(前期)全体会)
13日(金)	決算特別委員会(前期)全体会
14日(土)~16日(月)	休会
17日(火)	委員会(総務・経済文教)
18日(水)	委員会(福祉環境・建設企業)
19日(木)	決算特別委員会(総務・経済文教)
20日(金)	決算特別委員会(福祉環境・建設企業)
21日(土)~23日(月)	休会
24日(火)	決算特別委員会(総務・建設企業)
25日(水)	決算特別委員会(福祉環境・経済文教)
26日(木)~29日(日)	休会
30日(月)	決算特別委員会(後期)全体会
10月1日(火)	本会議(採決)
2日(水)	本会議(議案人事)



長野市議会

検索

長野市議会ホームページ

<https://www.city.nagano.nagano.jp/shigikai/index.html>

E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL: 224-5057 FAX: 224-5105